

若年層有権者の政治参加の推進を目指して！
第7期 自治創造コンソーシアムCAC「ローカルマニフェスト評価研究委員会」
「公募評価研究委員」の募集
 ～マニフェスト評価の実践を通じて、政策点検・政策形成の技法習得を図り、
 政治家・政治家志望者・自治体職員等の政策能力の向上をめざす～

1 趣旨

- マニフェスト（政策集）の成り立ち、政策評価、政策形成の手法などを学習します。
- 現役首長のマニフェストの政策の進捗評価を実際に行います。
 首長へのインタビュー、政策担当部門からのヒアリングも実践します。
- 最先端の住民意識調査の手法など市民とのコミュニケーション手法を学びます。
- 今回は、若年層の有権者に対する「シチズンシップ教育」プログラムの開発を併行して進め、若年層有権者の政治参加促進の手法開発にも協力していきます。
- こうした実践的研究を通じて、参加した委員自身が政策を作成する能力を身に付け、今後、各地域において、市民によるマニフェスト評価や市民参加によるマニフェスト作成などの促進に努めていただき、市民自治に基づく政策中心の政治、行政の促進を期待します。
- 今回は、若年層有権者を強く意識し、若者にも届く、政策評価のあり方を追求し、民主主義・市民自治の深化を目指します。

2 協力団体

早稲田大学マニフェスト研究所、株式会社PML ab、一般社団法人川崎青年会議所ほか

3 評価研究委員会の体制

(1) 公募研究委員：10名程度（選考あり）

(2) 専門研究委員（コーディネーター）（敬称略）

- ・ 磯崎初仁（中央大学法学部教授）※チーフコーディネーター
- ・ 牛山久仁彦（明治大学政経学部教授）※サブチーフコーディネーター
- ・ 長野 基（首都大学東京都市環境学部准教授）※サブチーフコーディネーター
- ・ CAC研究員

(3) アドバイザー：福嶋浩彦（CAC理事長、中央学院大学教授、元消費者庁長官、元我孫子市長）

(4) 事務局：井上良一（CAC副理事長）、

- 山口さゆみ（CAC事務局長、株式会社オペス代表取締役社長）、
- 片山清宏（慶應義塾大学SFC研究所上席所員）、
- 林部直樹（ドリームステージJAPAN塾長）ほか

4 研究及び評価対象

- (1) 都道府県知事のマニフェスト（今回は参考研究対象）
- (2) 市町村長のマニフェスト（今回の評価研究対象：福田紀彦川崎市長のマニフェスト）

5 公募研究委員の資質、研究作業など

- 公募研究委員は、地方政治・行政に関する関心を有し、市民自治を推進するための政策中心の政治・行政を実現する意欲ある者が望ましいです。
- 科学的かつ中立・公正な視点に立ったマニフェストの進捗評価を実践していただきます。
※今回の評価は、価値観やイデオロギーに基づく評価は行わず、政策の進捗状況を客観的に行うものです。
- 本プロジェクトを通じて、マニフェストの実践理論、評価手法、政策情報の収集方法、さらにはマニフェストの作成手法を研究し、習得していただきます。
- インターネットを活用した市民参加型評価のあり方調査の研究、評価検証大会（フォーラム）に参画などにより、市民との政策コミュニケーション手法を習熟していただきます。
- 修了後も、「ローカルマニフェスト・メーリングリスト」等を設置し、情報・経験交流の場を設け、参加者によるマニフェストの実践、市民との政策コミュニケーションの実践などのフォローアップのためのピアラーニングの場を確保します。

6 スケジュール

I 準備段階

- (1) 公募研究委員公募 7月21日(火)～8月17日(月)
- (2) 公募研究委員選考・決定 8月中旬(メールで連絡します)

II 基礎研究

マニフェスト政策評価セミナー<公開> 8月23日(日) 午前10時～12時
<※公募研究評価委員は参加は必須とします。>

会場：東京都中央区立女性センター 「ブーケ21」3階 研修室2

〒104-0043 東京都中央区湊1-1-1 Tel 03-5543-0651

- ◆マニフェスト評価の準備・基礎研究に関するセミナー(公開、一般参加可能)
- ◆本委員会での評価の概要の説明も行います。
- ①マニフェスト(政策集)の成り立ち、マニフェスト・システムの意義
- ②マニフェスト評価のありかたなど

III 評価研究委員会開催：評価作業実施<選考により選ばれた公募研究員のみ参加可能>

<福田紀彦川崎市長への政策進捗情報の提供を依頼 8月上旬依頼>

◆第1回委員会 8月23日(日) 午後1時30分～5時

会場：東京都中央区立女性センター 「ブーケ21」3階 研修室2

〒104-0043 東京都中央区湊1-1-1 Tel 03-5543-0651

- ・評価基準、評価方法の決定
- ・市長からの提供資料等の配布・検討
- ・資料読み込みの上、必要な情報の請求

<インターネット調査(株式会社PML ab(ピーエムラボ)が実施) 8月下旬>

◆第2回委員会 9月2(木) 午前10時～午後4時

会場：川崎市役所 川崎市川崎区宮本町1番地 Tel 044-200-2111

- ・直接ヒアリング<市長ヒアリング及び政策担当部局ヒアリング>

◆第3回委員会(各自で実施しオンラインで集約) 9月19日(土)までに集約

- ・評価作業<評価素案のまとめ>

◆第4回委員会 9月26日(土) 午後1時～5時

会場：東京都中央区八丁堀区民館(予定) 東京都中央区八丁堀4-13-12 Tel 03-3555-8641

- ・評価まとめ

◆第5回委員会(オンラインで集約) 9月30日(水)までにまとめ

- ・報告書最終まとめ

IV フォローアップ

- (1) マニフェスト・コミュニケーション・フォーラム(評価検証大会)<公開>への参加
(主催は川崎青年会議所) 12月12日予定<◆参加無料>
- (2) 研究委員メーリングリスト等による情報交流 <◆参加無料>
- (3) 個別相談への対応など<◆費用がかかる場合があります>
- (4) マニフェスト作成公開ワークショップ<公開>への参加 2016年2月頃予定
<◆費用がかかる場合があります>

7 公募方法と参加費用

- 志望動機、ローカルmanifestoの意義と課題に関するコメント、必要に応じて面接の実施別紙（末尾）、申し込み書により申し込みをしてください。
メール添付にて、e-mail：info@jichi.org あてお送りください。
締め切り：2015年8月17日（月）まで
- 選考は専門研究委員によって行います。（8月中旬に、決定後、メールでお知らせします。）
- 公募研究委員の参加費は上記のスケジュールの評価セミナーと委員会への参加費用とします。
議員・首長：3万円 政治家志望者・自治体職員：5千円
学生（大学院生を除く）：3千円
なお、委員会活動に関する交通費等に関しては、公募研究委員の自己負担とします。

8 関連フォーラム、ワークショップ等の予定概要 ※確定版 詳細は別途

（1）manifesto・コミュニケーション・フォーラム（検証大会）12月12日予定

（主催は川崎青年会議所）

- 第1部 PM市民評価結果の報告（10分）、manifesto委員会評価結果の報告（10分）
- 第2部 若者有権者VS現役市長 直接討論（約90分）
投票年齢引き下げの公選法改正に伴って新たに有権者となる若年層の有権者予備軍にターゲットを絞り、若者の視点から、市長が掲げたmanifestoの政策に対して、市長との間で直接、意見交換を行う。
- 第3部 コメンテーター講評（10分）
- ◆参加費：無料予定（参加者定員：200人）

（2）manifesto作成ワークショップの開催＜公開＞ 2016年2月頃予定

- ・講師：前記専門研究委員（コーディネーター）、委員会研究委員、事務局ほか
- ・manifesto作成方法の実践ワーク
- ◆参加費：未定（参加者定員：30人）
- ※公募研究委員のうち講師扱いとなった場合等は参加費は不要。

【申込先・連絡先】特定非営利活動法人 自治創造コンソーシアム事務局
〒104-0043 東京都中央区湊2丁目16-25 ライオンズマンション鉄砲洲第3 202号室
Phone&FAX 03-3553-6313（お問い合わせはメールが確実です）
e-mail：info@jichi.org ホームページ：<http://www.jichi.org/>

第7期 自治創造コンソーシアムCAC「ローカルマニフェスト評価研究委員会」
「公募評価研究委員」応募用紙

私は、「ローカルマニフェスト評価研究委員会」の趣旨に賛同し、「公募評価研究委員」に応募します。

お名前	
連絡先住所・電話 (自宅または 所属団体)	〒 TEL
携帯電話番号	
e-mail	
所属団体名・役職	
志望動機	
ローカルマニフェストの意義と課題に関する意見など	